

「淡路ファームパーク・イングランドの丘」ゴールデンウィーク
多彩なイベントでおもてなし

4月27日～5月6日まで10連休となったゴールデンウィーク。淡路ファームパーク・イングランドの丘では、ひつじの毛刈りショーや動物アイドル選抜選挙、キャラクターショーなど、盛りだくさんのイベントが開催されました。園内では、見ごろを迎えた10万本のネモフィラ畑をはじめとした色とりどりの花や、かわいい動物たちが来園者を出迎え、家族連れなど48,569人が来園しました。

5月3日～5日に行われたひつじの毛刈りショーでは、多くの来園者が飼育員に手際よく毛を刈られる羊の様子を見守り、刈ったあとの羊毛や、すっきりした姿の羊を触って楽しみました。

01・02 もこもこの羊が、毛刈りですっきりと"衣替え"
 03 見ごろを迎えたネモフィラ畑



農村風景の中でダンスを踊る参加者ら

農業女子らがプロモーション映像撮影
農業の楽しさを伝える

農業の担い手不足が懸念される中、南あわじ市の農業の認知度向上や若手農業従事者・新規就農者の増加をめざす取り組みとして、淡路島内で農業に携わる女性らが結成した「AWAJIプラチナ農業女子グループ」が農業プロモーション映像を撮影しました。

4月13日に行われた撮影には、同グループの農業女子や、周辺住民ら約50人が参加。農村風景の中で、農業女子らがラジオ体操をヒップホップ風にアレンジしたダンスを踊りました。

同グループ代表の堤由美さんは「映像から農業の楽しさが伝わって、多くの人に興味を持ってもらえればうれしい」と話していました。

撮影した動画は、SNSなどで公開されています。



局らの霊を慰める参列者

小宰相の局の悲劇を後世に語り継ぐ

「お局塚」で供養祭

伊加利多摩山にある「お局塚」で、4月18日に供養祭が行われました。

「お局」とは、平家物語に登場する「小宰相の局」のことです。寿永3年（1184年）、夫である平通盛が一の谷の戦いで討ち死にしたことを屋島へ逃げる船上で聞いた局は、悲しみに耐えきれず何日も床に伏した後、夫を追って海に身を投げ、19歳の若さで命を絶ちました。

この供養祭はお局塚保存会が毎年同日に行っており、この日は同保存会や関係者、伊加利こども園の園児ら約30人が参列し、局らの霊を慰めました。

同保存会の清水昭男会長は「地域の資源として守り続けてきたお局塚を、これからもそれぞれの立場から見守り、引き継いでいきたい」と語りました。

沼島八幡神社の春祭り

だんじりが勇壮に海へ

5月3日と4日に、沼島八幡神社の春祭りが開催されました。

海の安全や豊漁などを祈願する伝統行事には、住民だけでなく、沼島出身者など地元ゆかりのある人も参加。だんじりが水しぶきを舞い上げながら勢いよく海へ突入する様子に、島は歓声と熱気に包まれました。



沼島八幡神社の春祭りの様子